

USBドライバーのインストール方法

弊社製品には、FTDI 社の「FT232RL」を使用している為、USB ドライバーをインストールする必要があります。

※弊社ホームページよりダウンロードいただける USB ドライバーは WindowsXP、WindowsVista には対応しておりません。

WindowsXP、WindowsVista 対応の USB ドライバーをご希望の場合は、弊社ホームページのお問い合わせフォームよりご依頼下さい。どちらもマイクロソフトのサポートが終了している為、自己責任にてお願い致します。

該当製品: WhiteLock21MM・WhiteLock21HW・WhiteLock110F・WhiteLock21AN・WhiteLock21A_RN・WhiteLock110AN・WhiteLock110A_RN

ご使用の OS、インターネット環境によって、手順が異なります。

Windows7 (64bit)、Windows8 (64bit)、Windows10 (64bit) をご使用の場合は、1 ページから参照下さい。

Windows7 (32bit) または Windows8 (32bit) をご使用の場合は、5 ページから参照下さい。

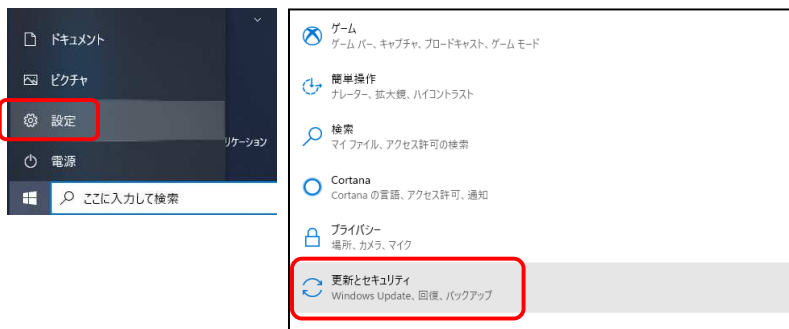
ドライバー署名の無効化

Windows7 (64bit)、Windows8 (64bit)、Windows10 (64bit) では、セキュリティ強化の一環として、デジタル署名のないドライバーのインストールが行えない場合があります。予め以下の手順で、「ドライバー署名の強制」を一時的に無効にしてから、ドライバーのインストールを行って下さい。

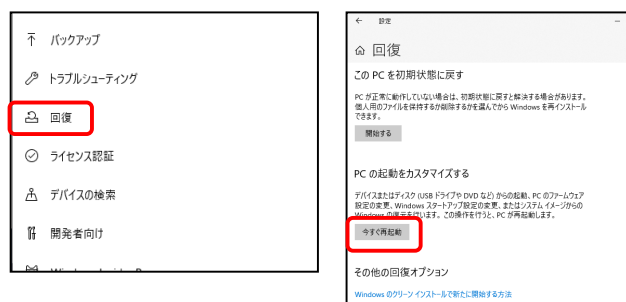
※「ドライバー署名の強制の無効化」はパソコンの再起動で解除されます。

【Windows10 の場合】

1. スタートボタンより「設定」を開き「更新とセキュリティ」をクリックします。



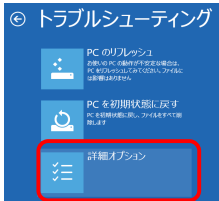
2. 設定画面の「回復」をクリックし、回復画面の「今すぐ再起動」をクリックします。(再起動が始まります)



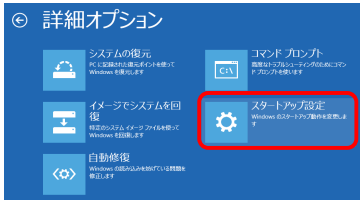
3. 再起動後にオプションの選択画面が表示されます。「トラブルシューティング」をクリックします。



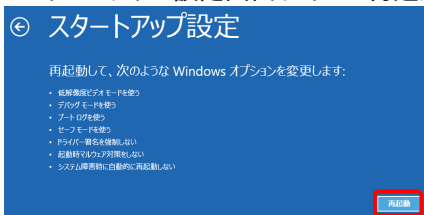
4.トラブルシューティング画面で「詳細オプション」をクリックします。



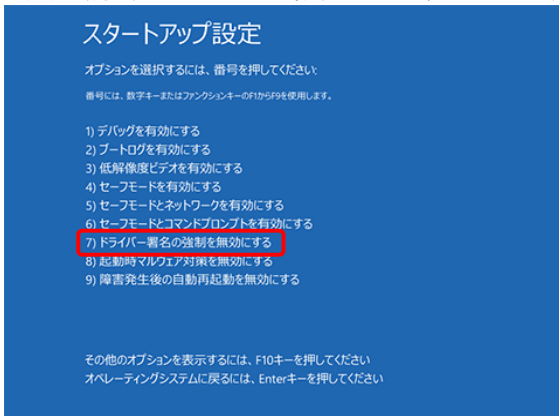
5.詳細オプション画面で「スタートアップ設定」をクリックします。



6.スタートアップ設定画面右下の「再起動」をクリックして再起動させます。



7.再起動後、スタートアップ設定画面が表示されますので、数字キー「7」またはファンクションキーの「F7」を押します。



8.完全に Windows10 が起動したら、**管理者権限でログイン**します。

インターネット高速回線(光回線又は ADSL 回線)に接続された環境の場合は、5 ページを参照下さい。

インターネット高速回線に接続されていない場合は、6 ページを参照下さい。

もう一度パソコンを再起動すると「ドライバー署名の強制無効化」は解除されます。

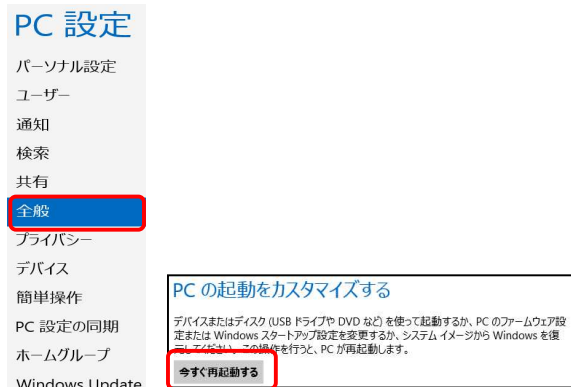
【Windows8 の場合】

1. スタート画面右側の「チャーム」から「設定」を選択し、画面右下にある「PC の設定変更」をクリックします。

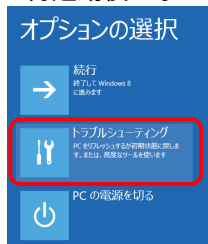


2. PC 設定画面の「全般」をクリックします。

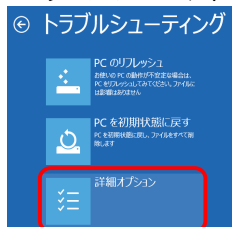
画面右下にある「PC の起動をカスタマイズする」の「今すぐ再起動する」をクリックすると、再起動が始まります。



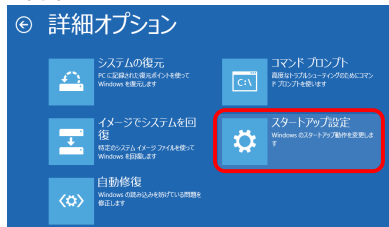
3.再起動後にオプションの選択画面が表示されます。「トラブルシューティング」をクリックします。



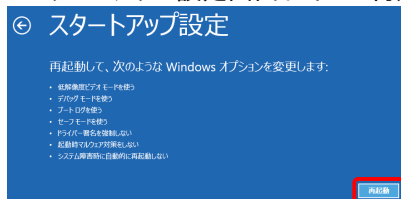
4.トラブルシューティング画面で「詳細オプション」をクリックします。



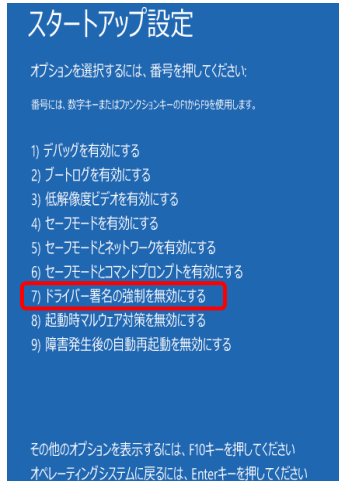
5.詳細オプション画面で「スタートアップ設定」をクリックします。



6.スタートアップ設定画面右下の「再起動」をクリックして再起動させます。



7.再起動後、スタートアップ設定画面が表示されますので、数字キー「7」またはファンクションキーの「F7」を押します。



8.完全に Windows8 が起動したら、**管理者権限でログイン**します。

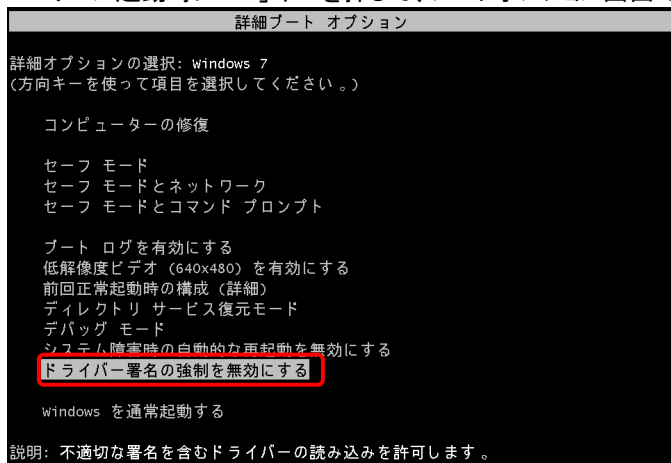
インターネット高速回線(光回線又は ADSL 回線)に接続された環境の場合は、5 ページを参照下さい。

インターネット高速回線に接続されていない場合は、6 ページを参照下さい。

もう一度パソコンを再起動すると「ドライバー署名の強制無効化」は解除されます。

【Windows7 の場合】

1.パソコン起動時に「F8」キーを押して、ブートオプション画面で「ドライバー署名の強制を無効にする」を選択し「Enter」します。



2.起動したら、**管理者権限でログイン**します。

インターネット高速回線(光回線又は ADSL 回線)に接続された環境の場合は、5 ページを参照下さい。

インターネット高速回線に接続されていない場合は、6 ページを参照下さい。

もう一度パソコンを再起動すると「ドライバー署名の強制無効化」は解除されます。

Windows7/8/10 自動で USB ドライバーをインストールする方法

- ・自動でインストールする場合は、インターネット高速回線(光回線又はADSL回線)に接続されたパソコンに限ります。(OSはWindows7/8/10)
- ・弊社製品用のUSBドライバーを一度もインストールしたことの無いパソコンに限ります。
- ・インターネット高速回線(光回線又はADSL回線)に接続されていない場合は、6ページを参照して下さい。

[準備]

インターネット高速回線(光回線又はADSL回線)に接続されたパソコン(OSはWindows7/8/10)

通報装置(WL21MM、WL21HW、WL110F、WL21AN、WL21A_RN、WL110AN、WL110A_RNのいずれか)と付属のUSBケーブル(付属のACアダプタはここでは使用しません)

[手順]

Windows7/8/10の場合、ドライバーのインストールは全て自動で行われます。

1.パソコンを起動し、**管理者権限でログイン**します。

インターネットが利用出来る事を確認し、起動中のアプリケーションをすべて終了します。

2.通報装置の電源がOFFになっている事を確認し、付属のUSBケーブルでパソコンと接続します。

3.自動でインストールが始まります。

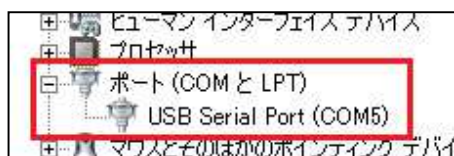
【Windows8/10の場合】

USBドライバーのインストールを確認するメッセージなどは一切表示されません。また、インストールが正しく行われた場合も、インストールが失敗した場合も、どちらのメッセージも表示されません。

インストールが正常に行われた事を確認するには、デバイスマネージャーで「USB Serial Port (COM0)」の表示を確認します。

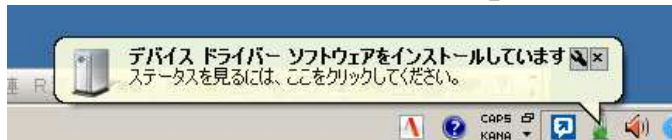
「スタート」→「コントロールパネル」→「デバイスマネージャー」

※数分で自動インストールが完了しますが、いつまでも表示されない場合は正しくインストールされていません。6ページを参照し手動でUSBドライバーをインストールして下さい。

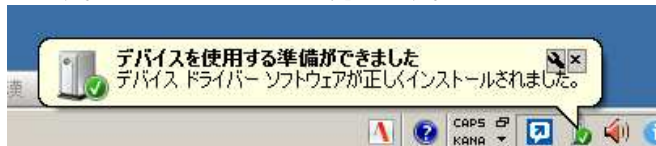


【Windows7の場合】

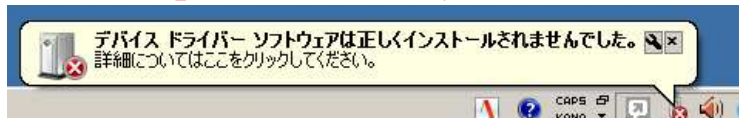
画面右下に「デバイスドライバーソフトウェアをインストールしています」のメッセージが小さく表示されます。



しばらくすると、「デバイスを使用する準備ができました。デバイスドライバーソフトウェアが正しくインストールされました」と表示されます。これでインストールは完了です。



※下記の「デバイスドライバーソフトウェアは正しくインストールされませんでした」と表示された場合は、6ページを参照し手動でUSBドライバーをインストールして下さい。



ダウンロードした USB ドライバーをインストールする方法

インターネットに接続した環境で、弊社ホームページよりUSBドライバーをダウンロードする必要があります。

[準備]

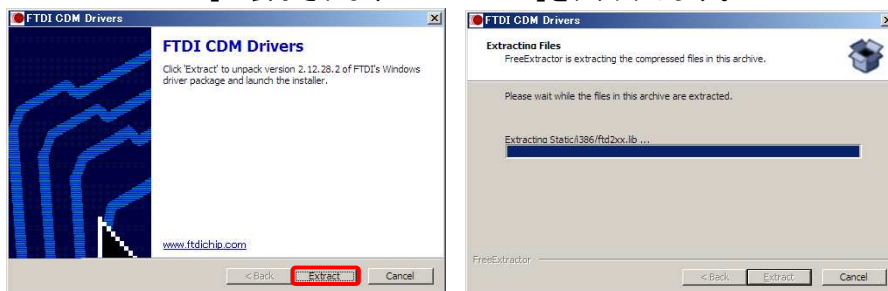
通報装置 (WL21MM、WL21HW、WL110F、WL21AN、WL21A_RN、WL110AN、WL110A_RNのいずれか)と付属のUSBケーブル (付属のACアダプタは、ここでは使用しません)

[手順]

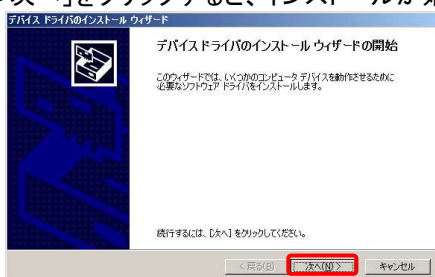
1. パソコンを起動し、**管理者権限でログイン**します。
インターネットが利用出来る事を確認し、起動中のアプリケーションをすべて終了します。
2. トップページから「ダウンロード」→「設定ソフト」→「USBドライバー」をクリックします。
3. 「USBドライバー ダウンロード」をクリックすると、ダウンロードが開始します。
4. セキュリティの警告が表示されますが、「実行」をクリックします。



5. 「FTDI CDM Drivers」が表示されますので「Extract」をクリックします。



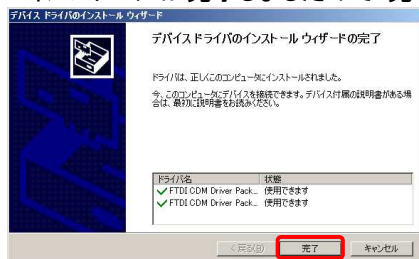
6. 「次へ」をクリックすると、インストールが始まります。



7. 「デバイスドライバのインストールウィザード」では「同意します」にチェックを入れ「次へ」をクリックします。
ドライバーのインストールが始まります。

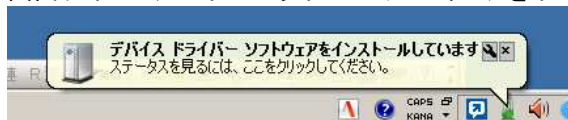


8.インストールが完了しましたので「完了」をクリックします。

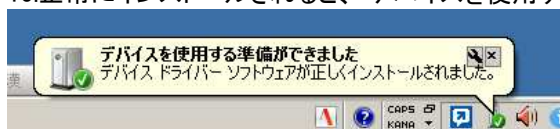


9.通報装置とパソコンを USB ケーブルで接続します。

画面右下に「デバイス ドライバー ソフトウェアをインストールしています」と表示されます。(表示されない場合もあります)



10.正常にインストールされると、「デバイスを使用する準備ができました」と表示されます。(表示されない場合もあります)



11.デバイスマネージャーを開き、ポートの確認をします。

「スタート」→「コントロールパネル」→「デバイスマネージャー」



ポート(COMとLPT)内に「USB Serial Port (COMO)」と表示される事を確認します。

※ここで「USB Serial Port (COMO)」が表示されない場合は、インストールが正しく行われていません。